



# 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社 テスク  
コード番号 4349 URL <https://www.kktisc.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅田 源  
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 塚本 浩介  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名  
TEL 052-222-1000

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,943		266		267		215	
2023年3月期第3四半期								

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 226百万円 ( %) 2023年3月期第3四半期 百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	738.86	
2023年3月期第3四半期		

(注) 当社は、2024年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率、2024年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	4,033	1,628	40.4
2023年3月期			

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 1,628百万円 2023年3月期 百万円

(注) 当社は、2024年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値については記載していません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		60.00	60.00
2024年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想につきましては、株式会社サンبرانソフトを連結の範囲に含めて間もないということもあり、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、現時点では開示しない方針であります。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1 社 (社名) 株式会社サンプランソフト、除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	350,000 株	2023年3月期	350,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	71,790 株	2023年3月期	43,890 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	292,008 株	2023年3月期3Q	306,110 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

##### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	6
(追加情報) .....	6
(セグメント情報等) .....	6
(収益認識関係) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、原材料価格やエネルギーコストの高騰に伴う継続的な物価上昇や円安による影響に加え、世界各国の金融引締めによる影響など景気の先行き懸念はあるものの、個人消費やインバウンド需要の回復など、景気の持ち直しに期待がかかる状況となっております。

当社グループが属する情報サービス業界は、クラウドサービスやセキュリティ対策を含めた、デジタル変革に対する投資需要が引き続き継続しているものの、一方で技術力・マネジメント力のあるエンジニア人材の確保が重要な課題となっており、当社グループにおいても就業環境の整備や従業員への教育・育成に引き続き力を注ぎ、この課題に対応しています。

このような状況下、株式会社テスクは、主力オリジナルパッケージソフトウェア導入案件の堅調な受注獲得と順調な開発の推進、これに伴うクラウドサービスや保守サポートなどの定常収入案件の増加により売上の安定確保ができたことから、概ね計画のとおりにより事業を進めることができました。

また、第2四半期より連結子会社となりました株式会社サンプランソフトも、主力オリジナルパッケージソフトウェア導入案件の順調な開発の推進等により堅調に売上及び利益を確保することができております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は19億43百万円、営業利益は2億66百万円、経常利益は2億67百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億15百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、16億82百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金が10億64百万円、売掛金及び契約資産が3億88百万円、仕掛品が1億1百万円であります。

固定資産は、23億51百万円となりました。主な内訳は、建物及び構築物が11億38百万円、土地が4億61百万円、その他の有形固定資産が2億64百万円、無形固定資産が1億42百万円、投資その他の資産が3億44百万円であります。

この結果、資産合計は40億33百万円となりました。

#### ②負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、5億89百万円となりました。主な内訳は、買掛金が76百万円、未払法人税等が93百万円、前受金及び契約負債が77百万円、賞与引当金が54百万円、その他の流動負債が2億20百万円であります。

固定負債は、18億15百万円となりました。主な内訳は、長期借入金16億30百万円あります。

この結果、負債合計は、24億4百万円となりました。

#### ③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、16億28百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金が13億98百万円あります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、株式会社サンプランソフトを連結の範囲に含めて間もないということもあり、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、現時点では開示しない方針であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	1,064,726
売掛金及び契約資産	388,788
商品	9,905
仕掛品	101,749
その他	117,222
流動資産合計	1,682,392
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物（純額）	1,138,492
土地	461,807
その他（純額）	264,103
有形固定資産合計	1,864,403
無形固定資産	
のれん	104,856
その他	37,710
無形固定資産合計	142,566
投資その他の資産	
投資有価証券	112,448
その他	232,122
投資その他の資産合計	344,570
固定資産合計	2,351,540
資産合計	4,033,932
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	76,430
1年内返済予定の長期借入金	63,360
未払法人税等	93,219
前受金及び契約負債	77,102
賞与引当金	54,727
受注損失引当金	3,796
その他	220,423
流動負債合計	589,060
固定負債	
リース債務	31,844
長期借入金	1,630,720
その他	153,310
固定負債合計	1,815,874
負債合計	2,404,935
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	302,000
資本剰余金	106,146
利益剰余金	1,398,069
自己株式	△228,460
株主資本合計	1,577,755
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	51,242
その他の包括利益累計額合計	51,242
純資産合計	1,628,997
負債純資産合計	4,033,932

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1,943,841
売上原価	1,223,231
売上総利益	720,610
販売費及び一般管理費	453,825
営業利益	266,784
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	3,427
助成金収入	4,881
その他	1,712
営業外収益合計	10,022
営業外費用	
支払利息	8,919
その他	485
営業外費用合計	9,405
経常利益	267,401
特別利益	
投資有価証券売却益	22,252
特別利益合計	22,252
税金等調整前四半期純利益	289,654
法人税、住民税及び事業税	70,919
法人税等調整額	2,980
法人税等合計	73,899
四半期純利益	215,754
親会社株主に帰属する四半期純利益	215,754

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	215,754
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	10,256
その他の包括利益合計	10,256
四半期包括利益	226,011
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	226,011

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年8月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式27,900株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が103,927千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が228,460千円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

連結の範囲の重要な変更

第2四半期連結会計期間において、株式会社サンプランソフトの株式取得完了に伴い、連結の範囲に含めております。

(追加情報)

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

当社グループは、第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりです。

## 1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数及び連結子会社の名称

(1) 連結子会社の数

1社

(2) 連結子会社の名称

株式会社サンプランソフト

非連結子会社の数及び非連結子会社の名称

(1) 非連結子会社の数

1社

(2) 非連結子会社の名称

株式会社Xアーキテックス

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社は、小規模であり、総資産、売上高、当期純利益及び利益剰余金等は、いずれも四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。

## 2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用していない非連結子会社の数及び持分法を適用していない非連結子会社の名称

(1) 持分法を適用していない非連結子会社の数

1社

(2) 持分法を適用していない非連結子会社の名称

株式会社Xアーキテックス

(持分法適用の範囲から除いた理由)

非連結子会社は、小規模であり、当期純利益及び利益剰余金等は、いずれも四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。

## 3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

株式会社サンプランソフトの第3四半期決算日は11月30日であります。四半期連結財務諸表の作成にあたっては、同四半期決算日現在の四半期財務諸表を使用し、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

当社グループは、システム開発事業を主要業務とし、ほかに不動産賃貸業を営んでおりますが、システム開発事業の割合が高く開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。



## （収益認識関係）

## (1) 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント	その他（注）	合計
	システム開発		
システム開発	1,415,104	—	1,415,104
商品	491,210	—	491,210
その他	—	1,067	1,067
顧客との契約から生じる収益	1,906,315	1,067	1,907,382
その他の収益	10,840	25,619	36,459
外部顧客への売上高	1,917,155	26,686	1,943,841

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等の事業を含んでおります。

## (2) 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

主要な事業における主な履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は以下のとおりであります。

## ① システム開発

システム開発においては、当社グループ独自のパッケージ・ソフトウェアの販売、ASPサービス及び、これらに関連した受託開発業務及び保守業務等をいい、期間がごく短い案件等を除き履行義務が充足された一定の期間にわたり収益を認識しております。

## ② 商品

商品においては、コンピュータ機器の販売、保守業務及びホスティングサービス業務等をいい、コンピュータ機器販売等については履行義務が充足された一時点で収益を認識し、保守業務及びクラウドサービス業務等では一定の期間にわたり収益を認識しております。

## ③ その他

その他においては、不動産賃貸等の事業のうちテナントから受け取る水道光熱費収入をいい、履行義務が充足された一定の期間にわたり収益を認識しております。